# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課			■担当係	当係 観光物産係		
■評価事業名称	北上市物産開発推進協議会補助金						
■評価事業コード	060200 - 050 ■会計区分 一般会計						
	■政策	■政策 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり					
■総合計画での	■基本施策	本施策 02 活気ある商工業と観光の振興					
	■施策	施策 04 地域資源を活かした観光の振興					
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業) ■政策・業務区分 政策				政策		
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称	Б						
■関連計画の名称							
■事 業 の 目的と概要	市内で生産される特産品開発・地場産品の普及向上による、北上市=〇〇と言える物産事業の確立と振興をはかる。協議会事業に対する市補助金。・助上の物産と手づくり展のほか各種物産展の開催や参加。研修会の開催など。						

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績		
01 北上市物産 開発推進協 議会補助金	北上市内物産 業者。34業者	北上市物産開発推進協議会事業に対 する補助 <b>物</b> 産展の出展 <b>新</b> 商品の開発	会員数28総会1回、研修会1回21名出 席物産展、物産と手づくり展、販路拡大 事業開催物産紹介ポスター作製		

## 3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	91	91	91	90	
人 件 費	81	157	76	81	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	172	248	167	171	

#### 4. 評価指標等の状況

指	標 指標名 -ド	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	物産展等出展回数		7回		10	県内外物産展、商談会へ の参加
02	物産展への出店業者数		13業者		21人	上記の参加業者数
03	物産展等の販売金額		1,264,340円		1,926,432円	出展者の売上集計

#### 車務車業車後証価シー√「亚成26年度車業」

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]						
04 研修会1回あたりコスト		35,000円				
05 参加1名あたりコスト		2,000円	8,	143円		
06 物産展1回あたりコスト	06   物産展1回あたりコスト					
■日禅泽守作に	達成状況の		事:	問題点・課題等事業者の高齢化による後継者不足が懸念される。		
<ul><li>1. 直接的な受益者の範囲</li><li>○ 不特定多数に及ぶ</li><li>○ 特定されるが多数に及ぶ</li><li>⑥ 特定少数に限定される</li></ul>	<ul><li>一2. 事業廃止の影響</li><li>○ 大きな不利益やリスクが生じる</li><li>○ ある程度の不利益やリスクが生じる</li><li>④ 不利益やリスクは小さい</li></ul>			-3. 国・県・民間との競合関係の有無 ─      類似の事業はない     類似の事業はあるが競合はない     類似の事業があり競合する		
-4. 事業へのニーズの変化		-5. 施策の改善需要度(市 ○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ 順位が低い -8. 実施主体の代替性 ○ 民間委託等の拡充は難 ○ 民間委託等の拡充が十	:Liv	<ul><li>● 順位</li><li>○ 順位</li><li>○ 順位</li><li>○ ● 今以上</li></ul>	が高いが中程度	
<ul><li>● 遅れている事業である</li></ul>		<ul><li>● 全部委託や実施主体の</li></ul>	移行が可能	│	.や改善の余地が大きい 	

○ I. 拡充 ○ IV. 民間活用·協働事業化

○ Ⅱ. 継続

● V. 廃止・休止

○ Ⅲ. 縮小・要改善○ Ⅵ. 完了

補足説明